

ACCR/Central Rally 2020 取材申し込みについて

ACCR/Central Rally 2020 のメディアによる取材申請についてご案内いたします。

メディアの皆様の効果的で安全な取材活動と、主催者の厳正で円滑な競技運営のため、下記を十分にご理解の上、取材申請、取材活動を行ってください。

【申請方法について】

1. メディアの種別については、別項をご参照の上クレデンシャルまたはタバードをお選びいただき、取材申込書の全項目の記入をお願いします。
2. 申請の際、定期的に取材記事を掲載している出版物については見本誌を提出してください。ウェブサイトの場合は、取材実績の欄に該当する URL を記入して下さい。
3. 定期発行以外のメディアの方は、別紙にて発行(放映)日/ページ数(放映時間)/および掲載(放映)内容、取材内容を記した取材企画書の提出をお願いします。
4. タバードメディアを申請する場合は、別項の条件通りラリーにおける十分な取材実績とラリーに有効な保険に加入していることを示すものが必要です。実績を示すもの保険証書などの資料を添付ください。
5. 上記の申請書類を審査の上、取材申請の受理を行います。書類不備、取材内容によっては、不受理となる場合もありますので、ご了承ください。

※報道以外の映像使用につきましては、別途ご相談ください。

申請が受理された場合

1. 指定された場所、時間に受付・登録を必ず行ってください。(特別規則書, HP 等参照)
2. スケジュールに記載されたメディア・ブリーフィングに必ずご出席ください。特に、タバードメディアとして登録された方は、欠席されますとタバード自体をお渡しできませんので、必ず出席願います。

【メディアの種別について】

メディアには、取材場所、取材内容によって、クレデンシャルメディアとタバードメディアの2種類があります。以下、その内容、規定、条件などを記しますので、それぞれの取材に応じた申請を行ってください。

1. クレデンシャルメディア

クレデンシャルメディアとは、観客に入場が許可されたスペシャルステージ(SS)やスーパー スペシャルステージ(SSS)での観戦ポイント(ギャラリーステージ)や、サービス パーク内等の観客に立ち入りが許された場所で、取材活動を行うメディアです。なお、クレデンシャルメディア申請の場合は、取材実績や保険は必須ではありません。

2. タバードメディア

タバードメディアとは、クレデンシャルメディアの取材場所に加えて、スペシャル・ステージ(SS)内でのメディアポイント(取材場所)にて取材が許可された方です。タバードメディアとしての申請、取材には、以下の条件を満たすことが必要です。

条件 1. 定期出版物または取材企画書を提出している。(一般公開を基準とします)

条件 2. ラリー競技の取材に有効な傷害保険に加入している。

条件 3. ラリー競技の取材に対して十分な実績を有している。

条件 4. 取材者に十分な取材実績が無い場合は、媒体責任者または編集長の推薦を提出している。

条件 5. 媒体に十分なラリー取材実績が無い場合は、実績ある専用のガイド、コーディネーターを有している。

条件 6. スケジュールに記載されたメディア・ブリーフィングに出席している。

条件 7. ブリーフィングでメディアタバードの配布を受け、取材時に着用している。

※誓約書にも記載通り、立ち入り禁止エリア侵入やオフィシャルの指示に従えない場合は、タバードが没収されることがありますので、ご注意ください。

無人航空機(ドローン等)を使用した取材について

1. 無人航空機を使用して取材活動をする場合は、必ずタバードメディア申請してください。
2. その上で、無人航空機(ドローン等)使用取材の有無にチェック願います。
3. 取材予定の有る方には、改めて無人航空機使用に関する申請書をお送りします。
4. 国土交通大臣の許可・承認が必要な空域や飛行方法で使用する場合は、国土交通大臣への許可・承認申請書と同じく交付された許可・承認書の持参、提示をお願いします。
5. その他の場所で無人航空機を使用する場合には、主催者の承認を必要とします。

平成 27 年 12 月 10 日より、航空法の一部改正により下記の空域や下記の飛行方法にて無人航空機(ドローン等)を使用する場合に、国土交通大臣の許可・承認が必要となります。

・空域(150m 以上の高さ、空港等の周辺の上空、人口集中地区の上空)

・飛行方法(夜間飛行、目視外飛行、30m 未満の飛行、イベント上空飛行、危険物輸送、物件投下)

また、国土交通大臣の許可・承認を必要としない場合でも、無人航空機を使用して取材活動を行う場合は、補助員の配置や第三者賠償責任保険(通称ドローン保険)への加入および飛行マニュアルの作成を条件とした申請になりますので、ご不明な点はオーガナイザー(主催者)にご相談ください。

取材申込書は、下記メールにお送りください。また不明点などございましたら、ACCR 大会事務局までお問い合わせください。 メールアドレス: info@accr-japan.com

以上

JAF 全日本ラリー選手権第 戦 取材申込書

申込日 年 月 日

取材者 (タバードメディアは取材実績と保険加入によりSSコース内のポイントで取材可能、クレデンシャルメディアはギャラリーステージ等でのみ取材可能)

希望するメディアの種別							
名前				年齢	才	性別	
住所	〒						
電話番号				携帯電話			F A X
E-mail				緊急時の連絡先			
取材種別				JAF プレスパス	No. ()		
使用車両	車種	登録番号		取材に有効な保険加入	証券No. ()		
無人航空機取材	予定	有り	無し	飛行場所	ギャラリーステージ	林道内	
					サービスパーク	その他	
取材実績 ※全日本ラリー選手権を中心に、メディアの種別と大会名を記入すること	年						
	年						
	年						
	年						

取材者の所属先

媒体名				会社名			
住所	〒						
媒体責任者	役職	氏名		媒体タイプ	<input type="checkbox"/> モータースポーツ専門誌 <input type="checkbox"/> 自動車雑誌 <input type="checkbox"/> 一般誌 <input type="checkbox"/> 新聞 <input type="checkbox"/> 通信社 <input type="checkbox"/> その他		
電話番号			F A X			E-mail	

誓約書

私は、本大会特別規則をはじめ国際モータースポーツ競技規則、国内競技規則など本競技に関わるモータースポーツ競技諸規則を承認し遵守いたします。また、取材者は本大会の取材参加について標準能力を持ち、取材活動が可能であることを申告いたします。私は、モータースポーツが危険性を伴う競技であることを十分認識の上、自己の責任において誠実かつ適切に取材を遂行するとともに、本競技に関連して万一事故が発生し、私や私の関係者が被害を被ることがあっても、一般社団法人日本自動車連盟（JAF）をはじめ競技関係者（団体および個人）の方々に対していかなる責任も追及することはいたしません。

また、私が立ち入り禁止エリアに立ち上がった場合およびオフィシャルの指示に従わなかった場合は、クレデンシャルとタバードを没収されることに同意します。以上、誓約いたします。

※事前に記名無しでメールし、メディア受付時での署名も可 **署名**

